

# Festival Giapponese Cultura di Ishikawa Milano 2012

ミラノ日本祭いしかわ2012

ミラノ、ヴェルメ劇場にて、2012年11月11日（日）

財団法人県芸術文化協会は11月、海外派遣事業でイタリア・ミラノを訪れ、現地時間11日に「ミラノ日本祭いしかわ2012」（北國新聞社特別協力）を開催する。同協会に加盟する12団体185人が参加し、郷土に息づく伝統芸能や和装の魅力を発信する。

会場は、作曲家プッチーニが1884年にオペラの処女作を初演したことで知られる名門「ヴェルメ劇場」（1420席）。公演では、日本舞踊や詩吟、三味線、太鼓などが披露されるほか、着物の美を伝えるファッションショーなどを繰り広げる。

派遣団は県いけ花文化協会、県民謡協会、県太鼓連盟、県俳文学協会、県吟剣詩舞道総連盟、県洋舞連盟、県合唱連盟、北陸服装文化協会、県邦楽舞踊特選会、県リズムダンス協会、北陸舞踊協会、県和装文化協会で組織する。団長は、同協会副会長の高澤基北國新聞社社長が務める。

芸文協の海外派遣は2004年のオーストリア・ウィーン、06年のオーストラリア・シドニー、08年のドイツ・ライプチヒ、10年の米・サンフランシスコに続く5回目となる。

